



石巻西高実況中継

～学校の情報や生徒の様子をリアルタイムで家庭に届けます～

平成29年10月25日 第49号
発行者：校長 伊藤 俊



～全国高校駅伝競走大会宮城県予選～ ～西高は男女とも無事ゴール～



男子が第68回、女子が29回を数える全国高校駅伝競走大会宮城県予選が、平成29年10月22日(日)台風による雨の中、栗原市若柳総合支所前を発着点に、男子7区間42.195キロ、女子5区間21.0975キロの栗原ハーフマラソン公認コースで行われ、西高陸上部は男女とも出場しました。男子は40チーム、女子は29チームが5位以内に与えられる東北大会の切符を目指し強い雨風の中を熱走しました。西高は上位入賞こそありませんでしたが、専門の中長距離選手が少ない中でも男女とも無事ゴールしました。この大会の全国大会は12月末に毎年京都市で行われます。本校でも第33回校内マラソン大会が11月7日に開催されますが、これから本格的なロードレースの季節を迎えます。

今月末には大学、来月には実業団の女子駅伝全国大会がここ宮城県で開催されます。新春には実業団と大学の男子駅伝が関東で開催され、報道でも大きく取り上げられるなど駅伝は今や日本人のウィンドスポーツ観戦に欠かせないものとなっています。順位や結果に関係なく、ひたむきに前だけを向いて走り続ける、自分自身と向き合い続ける駅伝選手の懸命な姿には、観ているものの胸を打ち、人の心を十二分に惹きつける魅力があります。陸上部の皆さん感動をありがとうございました。私たちは西高全ての運動部・文化部を応援します。一人一人が主役のチーム西高を作りましょう。

○2年5組若山雅史さん

私たち陸上競技部男子は2年ぶりに宮城県高校駅伝に出場することができました。昨年は男子全員で6人しかいなかったので出場できませんでしたが、今年は短距離や投てきブロックからの協力もありチームを結成しました。中長距離は自分一人しかいないので、自分がチームを引っ張ることを意識しながら日々の練習に取り組みました。本番当日は台風による大雨でしたが、無事全員が完走しました。あまり良い結果とは言えませんが、一人一人が全力で走り抜いたことに意味があると私は思います。来月初めの地区新人大会でそれぞれが今回学んだことを最大限に発揮し、ベスト更新出来るように頑張ります。応援してくださった皆さんありがとうございました。

○2年4組阿部桃奈さん

今年の駅伝は短距離、投てき、マネージャーみんなに協力してもらい出場することができました。5区の選手と全員の思いが詰まった襷がゴールに戻ってきた時は今までの辛いことを忘れるくらいすごうれしかったです。この駅伝を通してチームの絆がさらに深まったとともに、みんなで走ることの楽しさをあらためて感じる事ができました。出場が厳しい状況でも出場させていただいたたくさんの方に感謝しています。

○2年2組後藤真子さん

私は今回の高校駅伝が2回目の参加となりました。西高陸上部の中長距離選手は男女合わせて3人しかいませんので、今年は正直難しいと思いました。出場が決まって練習の最初の頃は、短距離の2人とマネージャーにとっては慣れない長距離練習が辛かったと思います。しかし、この駅伝が終わるまで、誰一人「駅伝走りたくない」とは言いませんでした。チーム全員の強い気持ちが当日の悪天候にも負けずに最後まで襷を繋げられたと今改めて思います。中学から続けてきた駅伝もおそらく今回が最後ですが、最後の駅伝でいい思い出ができました。ありがとうございました。

～PTA登校時一声運動・マナーアップ運動～



平成29年10月24日(火)から3日間、PTAの登校時一声運動・マナーアップ運動が行われます。初日はお忙しいところ遠藤宏昭会長さんをはじめ、3名のPTAの方々が朝早くから昇降口にお立ちいただき、係の生徒と一緒に、明るく元気な声をかけていただきました。この活動は、宮城県高P連健全育成委員会の活動に則り、毎年行われているもので、あいさつと交通ルールの遵守に主眼を置いて、本校では学校公開期間の時期に行っています。このような活動を通じPTAの皆さまには生徒をお支えいただき本当にありがとうございます。